

広川町国民健康保険  
第 3 期保健事業実施計画(データヘルス計画)・  
第 4 期特定健診等実施計画  
【概要版】

## 1 基本的事項

### (1) 計画策定の趣旨・目的

本計画は、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」及び国が示す計画策定の手引きに基づき、被保険者が健やかで充実した毎日が過ごせるよう、健康寿命の延伸を図るとともに、将来的な医療費の伸びを抑制していくための計画です。

本計画に沿って、特定健康診査受診率・特定保健指導実施率の向上や生活習慣病の重症化予防等に取り組みます。

### (2) 計画の位置づけ

本計画は、健康増進法に基づく「基本的な方針」を踏まえると共に、広川町健康増進計画等との整合性を図りながら、以下の 2 計画を一体的に策定します。

#### ① 保健事業実施計画(データヘルス計画)

レセプトや健診情報等のデータの分析に基づいて健康課題を明確化し、健康・医療情報を活用しながら PDCA サイクル\*<sup>1</sup> に沿った効果的・効率的な保健事業の実施に関する計画を定めるもの。

\*<sup>1</sup> PDCA サイクル: Plan(計画)、Do(実施)、Check(評価)、Act(改善)を繰り返し、継続的に事業を改善すること。

#### ② 特定健診等実施計画

高齢者の医療の確保に関する法律(昭和 57 年法律第 80 号)第 19 条の規定に基づく特定健康診査及び特定保健指導の具体的な方法を定めるもの。

### (3) 計画の期間

計画期間は、令和 6 年度から令和 11 年度までの 6 年間とし、中間年にあたる令和 8 年度に中間評価を行います。

## 2. 健診・医療・介護データからみた広川町の現状

### 中長期的な目標の達成状況

…悪化(課題と考えられるもの)  
…改善

- 社会保障費(医療費・介護給付費)の変化
- 中長期的に解決すべき対象疾患(脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症(人工透析))の医療費や患者数の変化

#### 介護

### 1 要介護認定者(率)の状況と介護給付費の変化

	広川町		同規模	福岡県	国	
	H30年度	R04年度	R04年度	R04年度	R04年度	
高齢化率	5,443人 27.1%	6,002人 30.5%	36.0%	28.1%	28.7%	
介護	2号認定者	15人 0.24%	12人 0.19%	0.40%	0.34%	0.38%
	1号認定者	826人 15.2%	903人 15.0%	18.8%	19.9%	19.4%
	要介護3以上(件数)	6,964件 35.7%	7,695件 34.7%	39.8%	38.1%	40.8%
	総給付費	13億7572万円	14億1139万円	--	--	--

介護認定率は、1号・2号と共に下がっており、他(同規模・福岡県・全国平均)よりも低くなっています。一方で、団塊の世代が後期高齢者に到達していることもあって、1号認定者の人数は増加しており、それに伴って、介護給付費も伸びてきています。

#### 医療

### 2 医療費の変化

	広川町		同規模	福岡県	国
	H30年度	R04年度	R04年度	R04年度	R04年度
被保険者数(人)	4,851人	4,361人	--	--	--
前期高齢者割合	1,894人 (39.0%)	1,851人 (42.4%)	--	--	--
総医療費	16億4266万円	15億8817万円	--	--	--
一人あたり医療費(円)	338,622	364,175	382,035	355,059	339,680

被保険者数の減少に伴い、総医療費は減っているものの、一人あたり医療費が伸びてきています。しかし、他に比べてその伸びが小さかったことから、県内順位及び同規模順位は下がってきています。

### 3 中長期目標疾患の医療費の変化

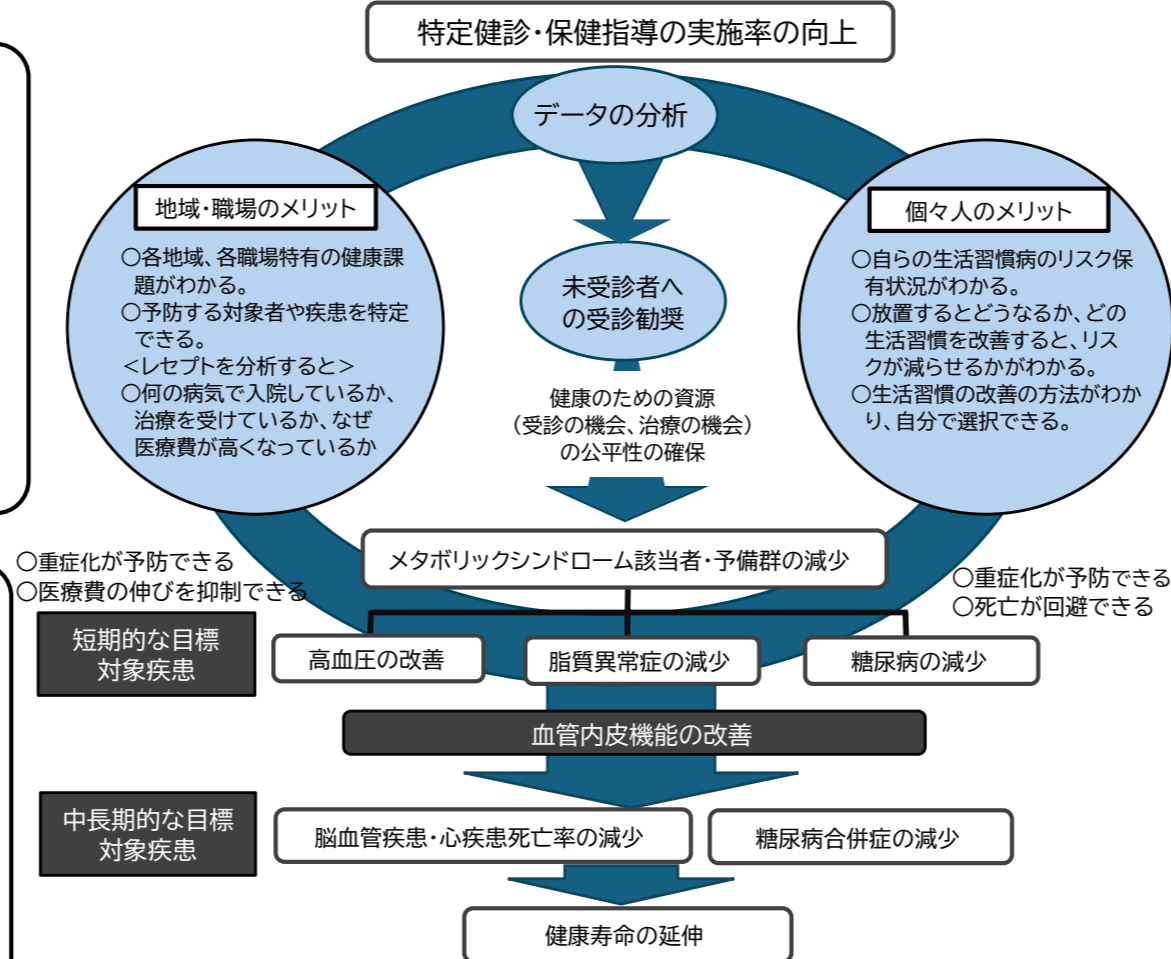
	広川町		同規模	県	国	
	H30年度	R04年度	R04年度	R04年度	R04年度	
中長期目標疾患医療費合計(円)	1億1764万円	8207万円	--	--	--	
	7.16%	5.17%	7.88%	6.16%	8.03%	
中長期目標疾患	脳 脳梗塞・脳出血	3.15%	2.07%	2.17%	2.04%	2.03%
	心 狭心症・心筋梗塞	1.86%	1.65%	1.42%	1.37%	1.45%
	腎 慢性腎不全(透析有)	1.79%	1.22%	4.00%	2.46%	4.26%
	慢性腎不全(透析無)	0.36%	0.23%	0.29%	0.29%	0.29%

### 4 中長期目標疾患の治療状況(患者数)

年齢区分	被保険者数		中長期目標の疾患							
	H30年度	R04年度	疾患別	脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		
				H30年度	R04年度	H30年度	R04年度	H30年度	R04年度	
40歳以上	B	3,507	3,211	b	380	371	311	265	10	8
	B/A	72.3%	73.6%	b/B	10.8%	11.6%	8.9%	8.3%	0.3%	0.2%
40~64歳	C	1,613	1,360	c	99	88	89	72	7	6
	C/A	33.3%	31.2%	c/C	6.1%	6.5%	5.5%	5.3%	0.4%	0.4%
再掲 65~74歳	D	1,894	1,851	d	281	283	222	193	3	2
	D/A	39.0%	42.4%	d/D	14.8%	15.3%	11.7%	10.4%	0.2%	0.1%

中長期目標疾患が医療費に占める割合は減少していますが、患者数の視点で見ると、脳血管疾患の患者割合が増加しています。脳血管疾患は発症時の急性期のみならず、リハビリ等による慢性期の医療費、また介護への移行による介護給付費の増加を招くなど、患者本人家族に長期に渡って大きな負担となります。医療費としては下がっていることから、重症度の高いケースは減っていると考えられますが、再発することで、重症度が高くなったり、致死率が上がるという統計結果もあるため、今後、再発予防も含めた対策が重要であると考えられます。

### 特定健診・特定保健指導と国民健康づくり運動 ~特定健診・特定保健指導のメリットを活かし、国民健康づくり運動を着実に推進~



標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度版)図-1

### 第2期(H30~R05)データヘルス計画目標管理一覧

達成すべき目的	課題を解決するための目標	実績			評価
		初年度 H30	中間評価 R02	最終評価 R05	
中長期目標	1 脳血管疾患・虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析医療費の伸びを抑制する	3.1%	2.2%	2.1%	達成
	2 虚血性心疾患の総医療費に占める割合の減少	1.9%	1.4%	1.7%	達成
	3 糖尿病性腎症による新規透析導入患者の減少	0人	0人	0人	達成
短期目標	4 メタボリックシンドローム該当者の割合の減少	16.8%	19.0%	19.8%	未達成
	5 メタボリックシンドローム予備群の割合の減少	12.5%	11.8%	11.6%	達成
	6 健診受診者の高血圧者の割合の減少(160/100mmHg以上)	4.7%	4.5%	6.0%	未達成
	7 健診受診者の脂質異常症の割合の減少(LDL180mg/d以上)	4.3%	4.5%	3.0%	達成
	8 健診受診者の血糖異常者の割合の減少(HbA1c7.0%以上)	6.6%	6.4%	4.8%	達成
	9 健診受診者のHbA1c8.0%以上の未治療者の割合の減少	0.4%	0.2%	0.1%	達成
	10 特定健診・保健指導実施率を向上させ、メタボ該当者や重症化予防対象者を減らす	73.0%	64.4%	52.4%	未達成
	11 特定保健指導実施率60%以上	101.1%	100.5%	96.6%	達成
	12 特定保健指導対象者の割合の減少	12.3%	10.4%	9.7%	達成

### 短期的な目標の達成状況

- 健診有所見者の(メタボリックシンドローム・高血圧・糖尿病・脂質異常症)の変化
- 健診受診率や保健指導実施率

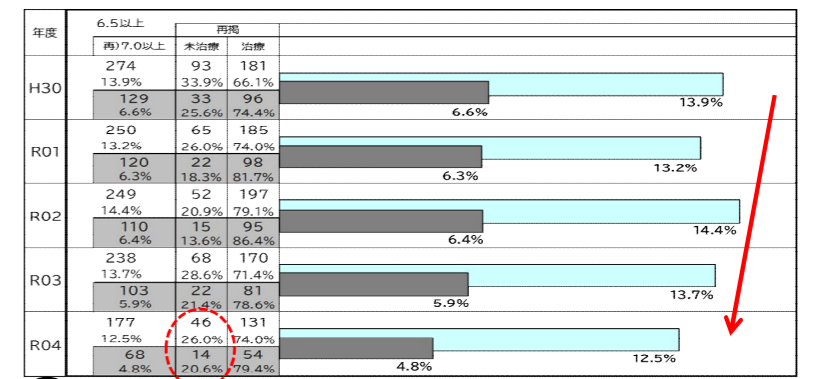
#### 健診

### 5 健診受診率とメタボリックシンドロームの経年変化

年度	健診受診者(受診率)	該当者	3項目		2項目		予備群
			3項目	2項目	2項目	予備群	
H30年度	2,311 (73.0%)	389 (16.8%)	124 (5.4%)	265 (11.5%)	290 (12.5%)		
R04年度	1,540 (52.4%)	305 (19.8%)	84 (5.5%)	221 (14.4%)	178 (11.6%)		

健診受診率が大幅に減少している中、メタボ該当者の割合は増加しています。生活習慣病はほとんど自覚症状がないまま進行するため、受診率の低下は、予防の機会を逃すことにもつながります。

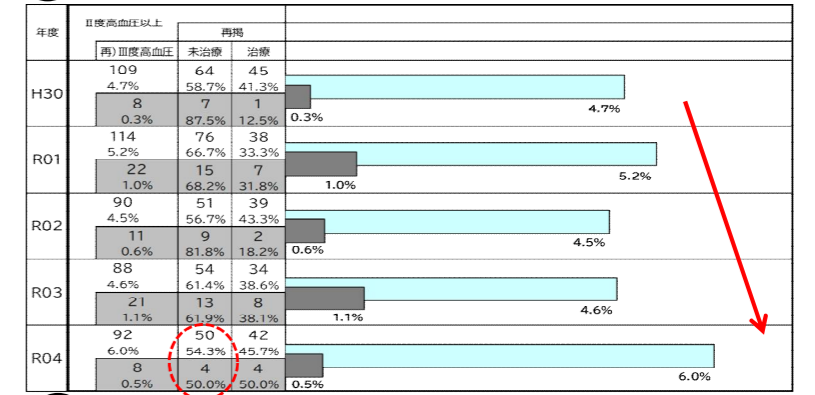
### 6 HbA1c6.5%以上の該当者



### 7 HbA1c6.5%以上該当者の翌年度の改善状況

年度	HbA1c 6.5%以上	翌年度健診結果			
		改善率	変化なし	悪化	健診未受診者
H30→R01	274 (13.9%)	78 (28.5%)	92 (33.6%)	47 (17.2%)	57 (20.8%)
R03→R04	238 (13.7%)	62 (26.1%)	81 (34.0%)	30 (12.6%)	65 (27.3%)

### 8 II度高血圧以上(160/100mmHg以上)該当者



### 9 II度高血圧以上該当者の翌年度の改善状況

年度	II度高血圧以上	翌年度健診結果			
		改善率	変化なし	悪化	健診未受診者
H30→R01	109 (4.7%)	58 (53.2%)	23 (21.1%)	8 (7.3%)	20 (18.3%)
R03→R04	88 (4.6%)	47 (53.4%)	17 (19.3%)	4 (4.5%)	20 (22.7%)

糖尿病対策については、糖尿病性腎症重症化予防プログラムなど医療機関との連携体制の整備により、有所見割合や未治療の割合は減っていますが、近年、高血圧の割合が増加しています。

### 3 第3期データヘルス計画の目標と評価指標

第2期の評価も踏まえ、第3期では以下の目標と評価指標を設定します。  
またPDCAサイクルに沿った効果的・効率的な保健事業を実施するため、目標の達成状況を毎年度評価し、事業の実施方法などの見直しを行います。

関連計画		達成すべき目的	課題を解決するための目標	実績			
				初期値 R6 (R4)	中間評価 R8 (R7)	最終評価 R11 (R10)	
データヘルス計画	中長期目標	脳血管疾患・虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する	脳血管疾患の総医療費に占める割合の伸びの減少	2.1%		維持または減少 <sup>※9</sup>	
			虚血性心疾患の総医療費に占める割合の伸びの減少	1.7%		維持または減少 <sup>※9</sup>	
			糖尿病性腎症による新規透析導入者の減少	(H29-R4) 1人		(R5-R10) 維持または減少 <sup>※9</sup>	
	短期目標	アウトカム指標	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	メタボリックシンドローム該当者の減少率	19.8%	18%	17%
				メタボリックシンドローム予備群の減少率	11.6%	11.5%	11.4%
				健診受診者の高血圧者の割合の減少(160/100mmHg以上)	6.0%	5.5%	5.0%
				健診受診者の脂質異常者の割合の減少(LDL180mg/dl以上)	3.0%	2.9%	2.8%
				健診受診者の血糖異常者の割合の減少(HbA1C7.0%以上)	4.8%	4.7%	4.6%
				★健診受診者のHbA1C8.0%(NGSP値)以上の者の割合の減少	0.9%	0.8%	0.7%
	アウトプット	特定健診受診率、特定保健指導実施率を向上し、メタボ該当者、重症化予防対象者を減らす	★特定健診受診率60%以上	52.4%	58%	60%以上	
			★特定保健指導実施率60%以上	96.6%	100%	100%	
			★特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率 <sup>※10</sup>	9.7%	9.8%	10%	

※9 維持または減少：同規模を超えない範囲とする

※10 分母のうち、今年度は特定保健指導の対象者ではなくなった者の数/昨年度の特定保健指導の利用

### 4 第4期特定健康診査等実施計画

広川町国民健康保険では、特定健診・特定保健指導の目標値を下表のとおり定め、最終年度までの目標達成を目指します。

	市町村国保の目標値	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定健診受診率	60%以上	54%	56%	58%	60%	60%以上	60%以上
特定保健指導実施率	60%以上	100%	100%	100%	100%	100%	100%

特定健診事業：自らの健康状態を理解して、生活習慣を振り返る機会とします。

特定保健指導事業：特定健診結果から、個々の生活習慣の改善に主眼を置いた保健指導を行い、生活習慣病の発症予防を図ります。

## 5 健康課題を解決するための保健事業

目標を達成するために以下の保健事業を実施します。

事業	内容
特定健診受診率向上対策事業	特定健診受診率の向上のため特定健診未受診者へ健診の意義を理解してもらい、毎年自身の生活習慣を見直す機会として働きかけを行います。受診勧奨については、過去の受診歴を考慮し、その人に合った勧奨の方法を検討します。
生活習慣病発症予防事業	若い世代からの健診受診を勧め、また健診結果に基づき早期介入保健指導を行い発症予防に努めます。
生活習慣病重症化予防事業	健診結果から重症化のリスクが高い対象者を抽出し、医療機関への受診勧奨及び生活習慣改善への保健指導を実施することで重症化を予防します。
糖尿病性腎症重症化予防事業	糖尿病が疑われる医療機関未受診者等に受診勧奨を行うとともに、糖尿病性腎症ハイリスク者に対し、医療機関と連携した保健指導を実施し、糖尿病性腎症による新規透析導入の予防を図ります。
重複・頻回受診者／重複多剤服薬者への保健指導事業	レセプトから対象者を抽出し、保健指導を行いながら、医療費の適正化を図ります。
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	健康寿命の延伸を図るため、生活習慣病重症化予防の取組みと生活機能の低下防止の取組みを高齢者福祉部門とともに行います。

## 6 計画の公表・周知及び個人情報の取り扱い

### (1)計画の公表・周知

計画は、被保険者や保健医療関係者等が容易に知りえるべきものとするのが重要であるため、ホームページや広報誌を通じた周知のほか、地域の医師会などの関係団体を通して医療機関等にも周知し、理解・協力を推進します。

### (2)個人情報の取り扱い

個人情報の保護に関する各種法令・ガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報の適切な取り扱いが確保されるよう措置を講じます。

広川町 住民課 国保年金係・健康係  
〒834-0115 福岡県八女郡広川町新代 1804-1  
TEL 0943-32-3502